

●農林水産費

問 新規就農者に対する支援について伺います。

答 令和4年度から新制度となり、経営が軌道に乗るまでの生活資金への援助期間が3年間となるものの、初期投資として必要な機械設備等への経営支援が追加される手厚いものとなります。若い世代への就農の道が開けるものですので、関係団体と連携し周知に努めたいと考えます。



問 天候不順や感染症による休業リスク等、農業者の避けられない収入減少を補填する収入保険制度について伺います。

答 1件当たり5万円を上限とし、3年間で210件の加入を目標としています。農業共済組合と連携を図り、普及啓発に努めたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・野菜の直売所マップ作成について
- ・土地改良事業の進捗について
- ・老朽化する上堀口および石田川排水機場の改修計画について

●商工費

問 コロナ禍における事業者支援について伺います。

答 キャッシュレス決済を用いた消費者へのポイント還元事業は店舗から好評を得ており、市内経済活性化への効果を感じています。

問 イベント開催事業における備品購入費の使途について伺います。

答 プロジェクションマッピングを行うための投影機の購入を予定しています。来場者へ衝撃と感動を与えるものとなるよう、創意工夫をしていきたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・太田市金券のデジタル化について
- ・地域電子通貨導入について
- ・コロナ禍でのイベント開催手法について

●土木費

問 本年4月1日から始まる市街化調整区域内の災害ハザードエリアの開発規制強化について、地域住民へ直接説明する機会が必要と考えますが、所見を伺います。

答 ホームページ等での概要周知や問い合わせへの個別対応をしてきています。質疑応答を行いながら丁寧な説明を行うべく計画した市民への説明機会が、コロナ禍により中止となってしまったため、該当地区には別の方法で周知を図りたいと考えます。

問 休止や計画変更がされている市街地再開発事業について、これまでの再開発事業の検証を行い、慎重に進める必要があると考えますが、所見を伺います。

答 令和4年度は太田駅南口第二地区の事業検証を実施します。再開発事業の主体は民間事業者ですが、事業の成功は

本市のさらなる発展を形作るものです。今後の補助事業化に際しては、検証結果を生かすとともに慎重なアプローチを行いたいと考えます。また、事業実施に際しては、事業者との情報共有を図り、確実なフォローを行いたいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・市道の補修および巡回舗装について
- ・通学路の安全対策について
- ・橋梁の老朽化への対応について
- ・太田西部幹線整備の進捗状況について

●消防費

問 消防団車庫詰所の整備について伺います。

答 市内全域に31棟が配置されており、耐用年数をおおむね35年と考えて、今後も計画的な整備を行っていきたいと考えます。なお、女性消防団員の増加等の環境変化にも対応しながら、消防団の活動拠点としてふさわしいものとしたいと考えます。

問 避難所における電源確保について伺います。

答 第1避難所である各行政センターには非常用発電機が配備されています。災害発生時において、電源は極めて重要なライフラインですので、全ての避難所に非常用発電機を配備したいと考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・太田市国土強靱化地域計画の概要と活用方法について
- ・災害発生時における自助・共助意識の醸成のための取り組みについて
- ・女性防火クラブの今後の在り方について
- ・重大な消防法令違反に対する是正指導について

●教育費

問 学校におけるいじめの認知および発生防止に向けた取り組みについて伺います。

答 いじめ一報制等の導入により、教職員が危機意識を持ちながら組織的な実態把握に努め、いじめの早期発見、早期解決につながっています。学習面や生活面の多面的な項目でのアンケート調査や、教科化された道徳教育における議論等を通じ、児童・生徒が主体的にいじめ防止活動に取り組むことができる環境づくりが重要と考えます。

問 図書館へのICT機器導入に向けた考え方について伺います。

答 自動貸出機導入による個人情報保護やICゲート設置による本の盗難防止等のメリットが挙げられますが、多額の初期費用と維持管理経費が想定されます。ICTの活用は図書館運営の効率化やサービス向上等に寄与するものと考えますが、導入後の運営方法等の調査研究を進めながら検討したいと考えます。



■その他主な質疑、要望等

- ・官民連携による不登校児童・生徒への支援体制強化について
- ・役員のなり手不足が懸念されるPTAの運営状況と今後の在り方について
- ・学校給食を活用した環境教育について

●給与費明細等

問 本市における適正な市債残高の基準を設ける時期にきていると考えますが、所見を伺います。

答 「償還元金を超えない市債の発行」という基本方針を堅持し、市債残高の縮減に努めたことにより、近年では償還元金が減少してきています。安定的な財政運営には、一定程度の市債発行は必要ですので、早々に議論を始めたいと考えます。

特別会計

●介護保険特別会計

問 増加が見込まれる成年後見制度の利用助成について伺います。

答 セーフティーネットの観点から申請があれば応えるべきものと考えます。必要に応じて予算の増額を検討したいと考えます。

●下水道事業等会計

問 下水道事業の課題に向けた取り組みについて伺います。

答 主な課題として、公共下水道整備における管渠延伸に費用と時間がかかることが挙げられます。令和3年度から下水道事業審議会を立ち上げ、下水道使用料の改定について諮問を行っています。併せて未着手区域の合併処理浄化槽への切り替えなど、計画区域の見直し等の効率的な下水道事業の運営に努めたいと考えます。

総括質疑

問 太田駅周辺のまちづくりについて伺います。

答 北口周辺については、区画整理事業区域の見直し等について協議を進めなが

ら、代替の整備手法を検討していきたいと考えます。南口周辺については、南一番街の歩道を広くとったスペースを緑化し、イベントを行うなど、きれいなまちにする仕掛けを検討したいと考えます。

問 太田市運動公園敷地内の整備計画について伺います。

答 並木や中央広場を撤去し、全体をバリアフリー化するとともに、障がい者も使えるようなトイレの整備を考えています。さらに、運動公園内は禁煙とし、駐車場の拡大を検討したいと考えます。運動公園に入った瞬間に変化を感じてもらえるような整備をしたいと考えます。



問 障害者手帳の交付には至らないが、聴力機能の低下によりコミュニケーションが取りにくくなった高齢者を対象とした補聴器購入補助制度の創設について伺います。

答 高齢者の積極的な社会参加や対人交流に補聴器は必要なものですので、補助制度の導入を考えます。

■その他主な質疑、要望等

- ・高齢者が健康増進のために行うグラウンドゴルフの活動への支援について
- ・パナソニックラグビー練習場の跡地利用について
- ・各地区のタウンマップ作成について
- ・ウクライナ問題に対する本市の取り組みについて
- ・新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の効果的な使い方について
- ・水害対策としての側溝や調整池の整備について



特別委員会における調査・研究報告

特別委員会の中間報告を太田市議会ホームページに掲載しています。

- 議会改革推進特別委員会
- ごみ減量対策調査特別委員会

<https://www.city.ota.gunma.jp/240sigikai/katudou/2022-0317-1534-135.html>



URLまたは2次元コードからアクセスできます。ぜひご覧ください。